

2 施策の方向

項目	施策の方向
予防対策	<ul style="list-style-type: none"> ○「第3次健康おかやま21」に基づいて、生活習慣の改善を推進します。 ○心不全の増悪予防のため薬物療法や運動療法、患者教育、カウンセリングなど多面的な支援が適切に行われるよう、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士など多職種間の連携や、基幹病院とかかりつけ医との連携を促進します。
救護・救急体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○急性心筋梗塞及び大動脈解離が疑われる患者が、速やかに専門的な治療を受けられるよう、消防機関等と連携しながら救急搬送体制の整備を推進します。
医療連携体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ◎岡山県急性心筋梗塞等医療連携体制検討会議において、医療連携に参加する医療機関の診療実績等について検討を行い、課題を抽出するとともに、急性期以降の転院先となる病院や在宅医療の医療提供体制強化のため、医療連携パスの更なる運用拡大を図ります。 ◎心血管疾患診療の地域格差を解消し、均てん化を進めるとともに、急性期医療機関からの円滑な診療の流れの確保に向けて、デジタル技術の活用も含め連携体制の構築について検討します。 ○感染症発生・まん延時や災害時等の有事においても、急性期医療機関へ患者を迅速かつ適切に搬送したり、地域の医療資源を有効に活用するための体制の構築について検討します。

3 数値目標

項目	現 状	令和11年度末目標 (2029)
急性心筋梗塞医療連携パスの参加届出医療機関数	289機関 R5.4.1 (2023)	現状維持
心疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 180.7 女性 112.2 R2年 (2020)	男性 160.9 女性 86.0
急性心筋梗塞の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 70.4 女性 31.4 R2年 (2020)	男性 66.8 女性 24.2
大動脈瘤及び解離の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 14.7 女性 8.5 R2年 (2020)	男性 14.2 女性 8.0

【心筋梗塞等の心血管疾患】

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
急性期	循環器内科医師数、 心臓血管外科医師数	循環器内科 医師数	R2年 (2020) (2年毎)	医師・歯科医師 ・薬剤師調査	13,026人 (10.3人)	207人 (11.0人)	(人口10万対)
		心臓血管外 科医師数			3,222人 (2.6人)	70人 (3.7人)	
急性期	救命救急センターを有する病院数		R4年 (2022) (毎年)	救命救急センター の評価結果	300施設 (0.2施設)	5施設 (0.3施設)	(人口10万対)
急性期	心筋梗塞の専用病室 (CCU) を有する 病院数・病床数	病院数	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	258施設 (0.2施設)	6施設 (0.3施設)	(人口10万対)
		病床数			1,584床 (1.3床)	73床 (3.9床)	
急性期・ 回復期・ 慢性期・ 再発・ 重症化 予防	心大血管 リハビリテーション料 届出医療機関数	心大血管リ ハビリテー ション料Ⅰ	R3.3.31 (2021) (毎年)	診療報酬施設基準	1,404施設 (1.1施設)	30施設 (1.6施設)	(人口10万対)
		心大血管リ ハビリテー ション料Ⅱ			132施設 (0.1施設)	3施設 (0.2施設)	(人口10万対)
回復期・ 慢性期	両立支援コーディネーター 基礎研修の受講者数		R4.3.31 (2022)	(独)労働者健康 安全機構の養成 研修ホームページ	12,087人 (9.6人)	222人 (11.9人)	(人口10万対)
	心不全緩和ケアトレーニング コース受講者数		R4.12.27 (2022)	HEPT受講人数の 集計データ	1,180人 (0.94人)	37人 (2.0人)	(人口10万対)
再発・ 重症化 予防	慢性心不全の再発を予防するた めのケアに従事している看護師数		R4.12月末 時点 (2022)	日本看護協会	503人 (0.40人)	11人 (0.60人)	(人口10万対)
	歯周病専門医が在籍する 医療機関数		R4.12月末 時点 (2022)	日本歯周病学会調	973施設 (0.8施設)	29施設 (1.6施設)	(人口10万対)

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
予防	特定健康診査の実施率（受診率）		R3年度 (2021) (毎年)	特定健康診査・ 特定保健指導 の実施状況 (厚生労働省 HP)	56.2%	53.3%	40～74歳対象
	特定保健指導の実施率（終了率）				24.7%	31.7%	
予防	喫煙率	男性	R元年 (2019)	国民生活 基礎調査	28.8%	28.2%	20歳以上で「毎日 吸っている」「とき どき吸っている」 の合計人数の割合
		女性			8.8%	7.3%	
予防	高血圧性疾患患者の 年齢調整外来受療率 (標準人口)		R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	215.3人	167.5人	
予防	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率 (人口10万対)		R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	67.7人	63.4人	
救護	心肺機能停止傷病者全搬送人員 のうち、一般市民により除細動が 実施された件数		R3年 (2021) (毎年)	救急・救助の 現況	1,719件	11件	
救護	虚血性心疾患及び大動脈疾患に より救急搬送された患者数	虚血性 心疾患	R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	28.5千人	0千人	集計値は 0.1千人単位
救護		大動脈 疾患			4,690人	217人	
急性期	急性心筋梗塞患者に対するPCI実施率		R3年 (2021)	ナショナル データベース	—	85.1%	
急性期	心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数		R3年 (2021)	ナショナル データベース	—	922件 870件	上段：算定回数 下段：レセプト 件数
急性期	心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数 のうち心筋梗塞に対する 来院後90分以内の冠動脈再開通件数		R3年 (2021)	ナショナル データベース	—	550件 513件	上段：算定回数 下段：レセプト 件数
急性期	虚血性心疾患に対する 心血管外科手術件数		R3年 (2021)	ナショナル データベース	—	280件 280件	上段：算定回数 下段：レセプト 件数
急性期	大動脈疾患患者に対する手術件数		R3年 (2021)	ナショナル データベース	—	329件 329件	上段：算定回数 下段：レセプト 件数
急性期 ・ 回復期	入院血管疾患リハビリテーションの 実施件数		R3年 (2021)	ナショナル データベース	—	67,566件 4,949件	上段：算定回数 下段：レセプト 件数
回復期 ・ 慢性期	心血管患者における 地域連携計画作成等の実施件数		R3年 (2021)	ナショナル データベース	—	29件 241件 241件	上段：医療機関数 中段：算定回数 下段：レセプト 件数
慢性期	心血管疾患における 介護連携指導の実施件数		R3年 (2021)	ナショナル データベース	4,214件 106,865件 98,921件	94件 2,463件 2,138件	上段：医療機関数 中段：算定回数 下段：レセプト 件数
回復期 ・ 慢性期 ・ 再発 ・ 重症化 ・ 予防	心血管疾患における 地域連携計画作成等の実施件数		R3年 (2021)	ナショナル データベース	—	29件 241件 241件	上段：医療機関数 中段：算定回数 下段：レセプト 件数
	外来心血管リハビリテーションの 実施件数		R3年 (2021)	ナショナル データベース	—	33,988件 3,904件	上段：算定回数 下段：レセプト 件数

【心筋梗塞等の心血管疾患】

【アウトカム指標】 ※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
救護	救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間		R3年 (2021) (毎年)	救急・救助の現況	42.8分	39.6分	
予防・救護・急性期・回復期・維持期	年齢調整死亡率（虚血性心疾患）		R2年 (2020) (5年毎)	都道府県別年齢調整死亡率（人口動態統計特殊報告）	73	84.3	
					30.2	36.7	
急性期・回復期	虚血性心疾患及び心血管疾患の退院患者平均在院日数		R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	12.4日	44日	
					24.4日	58.7日	
急性期・回復期・慢性期	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患及び大動脈疾患患者の割合		R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	-	88.1%	
					-	31.0%	
予防・啓発・救護・急性期・回復期・慢性期・再発・重症化予防	虚血性心疾患年齢調整死亡率		R2年 (2020) (5年毎)	人口動態統計特殊報告	73	84.3	
					30.2	36.7	
	心不全年齢調整死亡率				69	66.5	
					48.9	53	
	大動脈疾患年齢調整死亡率				17.3	14.7	
					10.5	8.5	
	心血管疾患年齢調整死亡率				190.1	180.7	
					109.2	112.2	